

秋田市の文化財展

後期 11月19日(金) ~ 12月12日(日)

特別展示

佐竹本三十六歌仙 僧正遍照 繪卷模写本下巻



佐竹本三十六歌仙「僧正遍照」(出光美術館蔵)

会場 千秋美術館

観覧料 一般400円
高・大学生250円
中学生以下無料

佐竹家が所有した日本最古の歌仙図「佐竹本三十六歌仙繪卷」の「遍照」(出光美術館蔵・東京都)と、模写本(斎宮歴史博物館蔵・三重県)の下巻を特別展示します。美術史上に残る流転の歴史を持つ伝説の美術品をこの機会にぜひご覧ください。

国指定重要文化財「僧正遍照」(佐竹本)

展示期間 11月19日(金) ~ 12月2日(木)

僧正遍照：桓武天皇の孫、仁明天皇の信任が厚かったが、天皇の崩御により出家し、天台宗の高僧となる。好男子で「小野小町」との歌のやりとりでも知られています。

和歌：す系の露もとのしづくや世の中の
おくれ先だつためしなるらん

繪卷模写本下巻

展示期間 11月19日(金) ~ 12月12日(日)

収録歌人：紀貫之、伊勢、山部赤人、僧正遍照、紀友則、小野小町、藤原朝忠、藤原高光、壬生忠岑、大中臣頼基、源重之、源信明、源順、清原元輔、藤原元真、藤原仲文、壬生忠見、中務

建都400年を記念し、市内に現存する国・県・市指定の文化財を下記の3館に展示します。

3館同時開催

歴史・書跡
佐竹史料館 tel(832)7892



人色皮包
：佐竹史料館蔵

時間：午前9時～午後4時30分
観覧料 一般100円 高校生50円
中学生以下無料

藩政記録などの歴史資料、甲冑、刀剣、古文書などを展示します。

民俗・建造物
赤れんが郷土館 tel(864)6851



県指定無形民俗文化財「秋田万歳」

時間：午前9時30分～午後4時30分
観覧料 一般200円 中学生以下無料

民俗と建造物の文化財を展示。ビデオコーナーでは、市内の民俗芸能を紹介しています。

臨時休館のお知らせ

赤れんが郷土館、佐竹史料館は、作品入れ替えのため、11月15日(月)から18日(木)まで臨時休館します。

絵画・彫刻・工芸・考古・史跡・天然記念物
千秋美術館 tel(836)7860



銅造阿彌陀如来坐像
：全良寺蔵国指定重要文化財

時間：午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)
観覧料 一般400円 高・大学生250円
中学生以下無料

絵画、彫刻、工芸分野の文化財などを展示。11月21日(日)・28日(日)午後2時から列品解説を行います。

まんが三十六歌仙 完成披露イベント

11月23日(火)祝日

秋田ビューホテル 4階飛翔の間

午前11時～ オープニングセレモニー

正午～午後4時30分 展示

特別ゲストとして、このプロジェクトに参加した漫画家のかたがたも来るよ！

原画展

いずれも
入場無料

11月24日(水)～12月5日(日)

午前9時～午後4時30分 *11月29日(月)は休館

美術工芸短大「アトリエももさだ」



鮎沢まことさん

平成版

秋田市建都
400年記念

まんが三十六歌仙

かつて秋田藩主・佐竹家が所有し、その後切断され方々に散ってしまった「佐竹本三十六歌仙絵巻」にちなんで、36枚の漫画ができました。ちばてつやさん、森田拳次さんら、日本を代表する漫画家36人が、独自の感性とタッチで描きました。

ちょっぴり風刺のきいたユーモアあふれる作品がズラリ。お見逃しなく！！

問い合わせ

秋田市建都400年記念事業実行委員会
事務局(企画調整課内)tel(866)2032



土田直敏さん



牧野圭一さん

作者から
ひとこと

漫画家 森田拳次さん

(社)日本漫画家協会理事
代表作...「丸出ため夫」
「ロボタン」など



平成の世を見つめ、ユーモアに満ちた発想で36人の漫画家が描いた「まんが三十六歌仙」が一堂に会することになりました。これらの作品を通じ、漫画のもつ豊かな表現力や明るさといった魅力を間近で感じてほしいと思います。